

# 平成29年度特許調査実践研修 実施報告

平成30年3月

平成29年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では大阪工業大学と連携し、知的財産実務の経験が浅い企業等の知的財産担当者や特許事務所等のリーガルアシスタントなど、知的財産権制度の知識を有する者を対象とし、特許出願前から特許取得、権利活用に至るまでに必要となる特許審査基準に基づいた特許性判断や、効率的な特許調査を的確に行うことができる人材の育成を目的に、特許調査実践研修を1回実施いたしました。

1. 研修の概要		
(1) 日程	8月22日～24日(3日間)	
(2) 開催地	大阪府大阪市	
(3) 申込人数	25名	
(4) 参加人数	28名(聴講生3名含む)	
(5) 講師	4名	
2. アンケート結果		
(1) 研修全体として	人数	割合
・非常に有意義であった	14名	54%
・有意義であった	11名	42%
・あまり有意義ではなかった	1名	4%
・有意義ではなかった	0名	0%
・無回答	0名	—
(2) 主な意見・要望	<p>《特許審査基準判例研究》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・審査基準の細かい規定について、その背景、理由を知ることが出来、有意義だった。特に進歩性の判断方法は大変参考になった。</li><li>・特許審査についての基本がよくわかった。</li><li>・元審査官のお立場から、実務に根付いた意見を伺うことが出来た。</li></ul> <p>《グループディスカッション・調査結果討論・模範解答解説》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・いろいろな考え方・アプローチを聞いたり話し合ったり、先生方からもフィードバックいただけて非常に有意義だった。</li><li>・体系的に理解を深めることが出来て良かった。</li></ul>	
(3) アンケート回収率	26名	96%